

令和2年度 経営発達支援計画事業 報告書 [事業 NO.1]  
 小規模企業景気動向調査 第3四半期 (R2年10~12月)

## ①業種及び地域別景気動向

業 種		製造業		建設業	卸・小売業			サービス業		
		食料品 等	機械 金属		耐久消費 その他	食料品	外 食	旅館	理美容 その他	運輸
町   内	売上額	☀	☀	☂	☀	☀	☂	☂	☂	☂
	仕入単価	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂
	採 算	☀	☀	☂	☂	☀	☂	☂	☂	☂
	資金繰り	☀	☀	☂	☂	☀	☂	☂	☂	☂
	業界の業況	☂	☂	☂	☀	☂	☂	☂	☂	☂
北 信		↗ 改善		→ 不変	↗ 改善		↗ 改善	↗ 改善		↗ 改善
県 内		厳しい状況が続いているが、一部に持ち直しの動きがみられる								
全 国※		-61.0↗	-21.8↗		-55.4↗		-76.4↗	-58.6↗	-65.3↗	

(※ 景況 DI 値で表示、+値が大きいほど好調)

## ② 景気動向報道及び特記事項

## 《町内》

再度の非常事態宣言により宿泊のキャンセルが増加した(宿泊業)  
 手指洗浄用アルコールは流通し始めたがまだ高額(運送業)  
 町の応援チケットは Goto イートより効果があった。(飲食業)

## 《北信》

GoTo キャンペーンなどの影響で観光客の入り込みも多くなり売上増に寄与している(乾そば製造業)  
 公共工事は堅調、民間建築工事は事業用施設がコロナ禍の影響で先送りが多い(総合建設業)  
 新車や中古車購入の問い合わせが徐々に増えて来ている(自動車販売業)  
 年末年始は GoTo トラベルの関係で昨年より予約が増えている(ホテル業)

## 《県内》

新型コロナへの強い不安感が徐々に弱まる一方で、消費行動は慎重化

## 《全国》

新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にある  
 産業全体：新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴い、回復から横ばいへ転じた  
 製 造 業：回復傾向が続くも、今後不安が残る  
 建 設 業：7ヵ月連続の改善も懸念材料が残る  
 小 売 業：小幅な回復が継続するも、業種・事業間で回復度合いに差がみられる  
 サービス業：GoTo トラベルの停止・忘年会需要の激減等により、悪化に歯止めがかからない

## 参考資料：

長野信用金庫「長野しんきん北信経済動向“すかい”」・長野経済研究所「経済月報」・日銀「経済動向」  
 日本政策金融公庫「全国中小企業動向調査結果」・全国商工会連合会「小規模企業景気動向調査」